

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	未来のあるべき社会・ライフスタイルを創造する技術イノベーション事業		担当部局	地球環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～平成28年度		担当課室	地球温暖化対策課		調整官	神谷洋一
会計区分	エネルギー対策特別会計(エネルギー需給勘定)		政策・施策名	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制			
根拠法令(具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号へ同法施行令第50条第8項		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	従来の単なるエネルギー使用の合理化を超えた大幅なエネルギー消費の削減を実現させ、本事業により生み出された技術が社会に普及することにより社会全体のエネルギー消費の大幅削減をもたらすとともに、エネルギー消費が少なくても豊かな社会やライフスタイルを創造することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	民生・業務部門を中心にライフスタイルに関連の深い多種多様な電気機器(照明、空調、サーバー、動力モーター等)に組み込まれている基板の高効率化を図ることにより、徹底的なエネルギー消費の削減(減エネ)を実現する技術開発・実証を、当該技術開発の確実な実施体制を有する民間企業や公的研究機関等に委託して実施する。現行の技術の成熟度を3年間で大幅に引き上げる目標を設定し、事業終了後の早期実用化につなげる。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					600
		繰越し等					
		計					600
	執行額						
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(28年度)
	本事業により開発した技術により見込まれるCO2排出削減量(本事業は技術開発・実証研究予算であるため、事業実施期間におけるCO2削減量を定量的に示すことは困難)		成果実績 t-CO2				-
			達成度 %				
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	公募により採択するため、前もって定量化することは困難。		活動実績(当初見込み) 件	-	-	-	-
単位当たりコスト	-		算出根拠	事業実施前のため算出困難			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費		600				
	計		600				

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策は喫緊の課題である。 ・未来のあるべき社会やライフスタイルを実現するために必要不可欠な技術を開発・実証し、将来に向けて着実に社会に定着させるには、国が実施する必要がある。 		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	-			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	/			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	/			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	/			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	/			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-		
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検結果	予算の範囲内で効率的・効果的に効果が得られるよう事業の実施に努める。				
外部有識者の所見					
/					
行政事業レビュー推進チームの所見					
/					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
/					
備考					
/					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
/	平成22年	平成23年	平成24年	/	

※新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省
600百万円



【公募・委託】

A.民間企業等(1機関)
600百万円

【業務内容】

民生・業務部門を中心に電気機器に組み込まれている基板の高効率化を図ることにより、徹底的なエネルギー消費の削減(減エネ)を実現する技術開発・実証を、当該技術開発の確実な実施体制を有する民間企業や公的研究機関等に委託して実施する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)